



南朝鮮人民の

愛国正義の闘争を支援する

南朝鮮人民の
愛国正義の闘争を支援する

外文出版社

北 京

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する

1960年 5月 初版発行

出 版 者 外 文 出 版 社

中 華 人 民 共 和 国

北京市阜成門外百万莊

編号: (日)3050—340

00046

目次

まえがき……………

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する

中華人民共和国首都各界人民の集会で採択された電文（一九六〇年四月二十八日）……………

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する

首都各界人民の集会における中共中央委員、

中華全国総工会主席劉寧一氏の演説……………（一九六〇年四月二十八日）……………

朝鮮民主主義人民共和国駐華大使李永鎬氏の

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する

首都各界人民の大会における演説……………（一九六〇年四月二十八日）……………

南朝鮮人民の怒号……………（一九六〇年四月二十五日付「人民日報」社説）……………

英雄的な南朝鮮人民に敬意を表する……………（一九六〇年四月二十九日付「人民日報」社説）……………

まえがき

周知のように、アメリカと李承晩のファッショ的支配に反対する闘争の嵐が、いま南朝鮮を席卷している。三月中旬、馬山市の人民が李承晩のお手盛り「選挙」の茶番劇に抗議するデモにたちあがつていろいろ、人民の闘争の烈火は南朝鮮のほとんどすべての大・中都市に燃えひろがつた。デモに参加した各階層の人民大衆は、数万人からまたたく間に数十万人にふえた。こんどの大衆闘争は、規模の大きさといい、勢いのはげしさといい、南朝鮮にかつて見られなかつたものであるばかりでなく、世界の歴史上にもまれに見るものである。南朝鮮人民の衝撃によつて、南朝鮮の賣国的支配グループは内部分裂をおこし、アメリカのカイライ第一号李承晩は退陣を発表せざるをえなくなつた。これは、南朝鮮人民がアメリカと李承晩一味のファッショ的支配に反対し、民主、自由と生きる権利を勝ちとるための勝利の第一歩である。南朝鮮人民のこんどの闘争は、アメリカ帝国主義に手いたい打撃をくわえらるとともに、侵略に反対し、独立、自由、平和をめざす全世界人民の闘争をはげますものである。

南朝鮮人民がまきおこしたこの愛国正義の闘争は、アメリカ帝国主義が十五年、李承晩一味が十二年にわたつて南朝鮮で行使してきたファッショ的な犯罪的支配の必然的な結果である。アメリカ帝国主義はその子飼いの手先李承晩をつうじて、南朝鮮人民にたいする植民地支配をおこない、ほしいま

まに侵略をすすめるとともに、一九五〇年には朝鮮戦争をひきおこし、その戦火によつて一〇〇万におよぶ朝鮮人民を死にいたらせ、無数の都市や農村を廃墟にしてしまった。こんにち、南朝鮮はいたるところ荒廃をきわめ、社会経済は衰退し、物価は騰貴し、人民は住む家もないありさまであつて、南朝鮮の美しい山河はこのうえもなく暗い残酷なこの世の地獄に変つてしまつてゐる。これを朝鮮北部の隆々たる繁栄ぶり、無類の優越性をそなえた社会主義制度とくらべるならば、まつたく天地の開きがある。

つまるところ、南朝鮮人民はその十五年にわたる悲惨な生活によつて、アメリカ帝国主義と賣国奴李承晩一味こそ朝鮮人民のもつとも凶悪な敵であることを、日ましにはつきりと見きわめるようになったのである。アメリカ帝国主義と李承晩一味は、南朝鮮人民にとつて逆の面からの教師の役割をつとめた。彼らは、戦争、飢餓、災難、死といったなまなましい事実によつて南朝鮮の人民を教育した。彼らは、帝国主義と広はん人民のあいだ、抑圧者と被抑圧者のあいだの矛盾は調和できないものであつて、ただ起ちあがつて闘争することだけが真に貧困と隷属の地位からぬけ出す正しい道であるということを証明したのである。帝国主義とすべての反動派はハリコの虎であつて、なんらおそろしいものではない。抑圧されている人民がひとたび目覚め、彼らにたいする不屈の闘争をくりひろげるならば、かならず勝利をかちとることができる。

こんにち、アメリカ帝国主義の足もとはいたるところ火山であつて、いつ爆発するか知れない状態にある。南朝鮮人民はすでに勇敢に起ちあがり、民族の解放、民主、自由と生きる権利をかちとるために、アメリカと李承晩支配グループにたいして勇敢な正義の闘争をくりひろげている。日本国民、

ラテン・アメリカの人民、全世界の平和を愛するすべての人民は、のこらずアメリカ帝国主義に反対する怒涛のような闘いをまきおこしている。アメリカ帝国主義にとつては、ますます暮らしにくい世になつてゐるのだ。帝国主義の寿命はそう長くはない。彼らは悪事のかぎりをつくしており、全世界のすべての被抑圧人民はだんじて彼らを許しはしないのである。

中国人民は全世界の平和を愛するすべての人民とともに、南朝鮮人民の愛国正義の闘争を全力をあげて支持する。四月二十八日、中国の首都北京で南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する各界人民六〇万の大衆集会がもよおされてのち、上海、南京、成都、蘭州、天津、武漢、広州、瀋陽その他多くの大・中都市でも同じような大会がひらかれた。六億五〇〇〇万の中国人民はだんことして南朝鮮人民の側に立つてゐる。

げんざい、南朝鮮の人民はすでに一おうの勝利をかちとつてはいるが、アメリカ帝国主義の侵略軍はまだ朝鮮の国土に居座つてゐる。アメリカ帝国主義は他のカイライをそだてあげて、その植民地支配を維持しようとする。われわれは、南朝鮮人民が全世界人民の支援のもとに、ひきつづきかならず警戒心を高め、うまずたゆまず、あくまで闘いぬくものと信じてゐる。南朝鮮人民はかならず李承晩一味のファッシヨ的支配を徹底的に粉碎し、アメリカ帝国主義を南朝鮮から追い出し、祖国の平和な統一を実現することができるであらう。

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する

中華人民共和国首都各界人民の集会で採択された電文

(一九六〇年四月二十八日)

われわれ首都各界の六〇万の市民は、南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援するため、本日、天安門前で盛大な集会をひらいた。われわれは、南朝鮮人民の何ものをも恐れないファシズム反対の大衆運動にかぎりない敬意を表するとともに、アメリカと李承晩の反動一味の血なまぐさい殺りくにこのうえない憤激をおぼえ、これをきびしく糾弾するものである。

アメリカ帝国主義が一手にもりたてた李承晩カイライ政権は、その主人の意をうけて、十二年このかた、南朝鮮で最も野蛮なファシショ支配をおこない、南朝鮮をいつまでもアメリカの侵略戦争の肉弾にしようとして来た。しかし、アメリカと李承晩の反動一味のファシショ支配は、ますます南朝鮮の人民の憤激と反抗をひきおこしている。こんにち、南朝鮮でもえ上がった燎原の火のような闘争の烈火によつて、李承晩は退陣を發表せざるをえなくなつた。南朝鮮人民の正義の闘争はすでに初歩的な勝利をかちとつたのである。中国人民は、英雄的な正義の南朝鮮人民にお祝いの言葉をおく。しかし、滔天の罪をもつ李承晩と李承晩賣国奴一味はまだ懲罰をうけてはいない。朝鮮の統一を妨害し、南朝鮮の人民を奴隷化

し、南朝鮮をくるしみのどん底におとし入れた元凶であるアメリカ帝國主義は、あいかわらず南朝鮮にのさばつて、ほしいままにふるまい、ひきつづき朝鮮の内政に干渉し、ひきつづき南朝鮮の反動勢力を育成、支持して、南朝鮮の革命闘争に狂気じみた弾圧をくわえている。われわれは、英雄的な南朝鮮の人民がかならず、全面的な徹底的な勝利をかちとり、アメリカ帝國主義の侵略軍隊を南朝鮮から全部きれいに追い出し、祖国の平和統一の事業を実現するまで、あくまで闘争をつづけることを堅く信じている。

南朝鮮人民の闘争は決して孤立してはいない。南朝鮮人民は全世界の人民の同情と支持をえており、その愛国的な正義の闘争は必ず勝利するであろう。アメリカ帝國主義と、これにもりたてられた反動派は、すべてハリコの虎にすぎない。アメリカの占領と日米軍事同盟条約に反対する日本国民の闘争は、一波また一波とぐんぐん高まつており、日本をアジアの侵略戦争の策源地にしようとするアメリカの陰謀は、日本国民からますますはげしい反対をうけている。南朝鮮人民、日本国民、全アジアの人民のたゆみない、英雄的な、不屈の闘争のまえで、アメリカ帝國主義とその手先の、アジアの一部の国ぐににおける罪惡にみちた支配は、かならずこつばみじん打ちくだかれるであろう。アメリカ帝國主義は、南朝鮮から出て行け！ 日本から出て行け！ 南ベトナムから出て行け！ フィリピンから出て行け！ わが国の神聖な領土台湾から出て行け！

一九六〇年四月二十八日

北京にて

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支援する

首都各界人民の集会における中共中央委員、

中華全国総工会主席劉寧一氏の演説

(一九六〇年四月二十八日)

同胞のみなさん、同志のみなさん、友人のみなさん！

本日、われわれ北京市各界の人民は、アメリカ帝国主義と李承晩一味のファツシヨ的独裁支配に反対する南朝鮮人民の正義の闘争を支援するため、ここに大衆集会をひらきました。われわれ首都の人民と全国の人民は、愛国的な南朝鮮のデモの大衆を殺りくし、弾圧したアメリカ帝国主義と李承晩一味の血なまぐさい暴行にこの上ない憤激をおぼえるとともに、民族解放、民主、自由と生存権のために英雄的に闘っている南朝鮮の人民にこの上ない同情と断固たる支持をよせるものであります。

御承知のように、さいきん南朝鮮ですさまじい人民の闘争がおこりました。三月の中旬、南朝鮮の人民が李承晩一味の「選挙」に反対してデモ行進をおこなつてから、南朝鮮のほとんどすべての大都市と中都市でアメリカ帝国主義と李承晩一味に反対する嵐のような大衆運動がくりひろげられました。青年学生、市民、労働者、教員、職員、知識人、婦人、小学生などがデモに参加しました。各都市でデモに参加した人数は数万人から数十万人にふえました。このように大規模な人民の闘争は、南

朝鮮では今までになかったものですし、世界史上でもまれに見るものです。四月二十六日、ソウル人民は全市をあげて、数十万大衆の大デモンストレーションをおこないました。デモの大衆はカイライ国会と李承晩の「官邸」を包囲し、李承晩のカイライ内閣に突入し、李承晩の自由党の本部とその他の反動機構を焼きはらいました。デモの大衆は、「李承晩は退陣せよ!」「自由か死か!」「血潮には血潮もて!」などのスローガンを声高らかに叫びました。人びとはアメリカ大使館のままでデモをおこなったさい、「アメリカ帝国主義は南朝鮮から早く出てゆけ」というビラをまきました。

三月中旬いらい、アメリカ帝国主義と李承晩一味はずつと暴力でデモの大衆を弾圧し、テロ支配をつづけてきました。かれらはおびただしい軍隊や警官、戦車をくり出してデモの大衆に発砲し、多くの死傷者を出しました。しかし、南朝鮮の人民は決してアメリカと李承晩一味の暴力におびえてはいません。野蛮な殺りくと弾圧は、かえって南朝鮮の人民のいつそう大きな憤激と、反動派にたいする一層はげしい反抗をひきおこしています。南朝鮮人民の英雄的な闘争による打撃をうけて、南朝鮮の賣国的な支配グループ内部はすでに四分五裂の状態におちいり、アメリカの第一のカイライ李承晩はすでに退陣を発表せざるをえなくなりました。南朝鮮人民の正義の闘争はすでに初步的な勝利をかちとつたのであります。われわれ中国人民は英雄的に闘っている南朝鮮の人民に祝意をおくるとともに、崇高な敬意をおくるものであります。

南朝鮮人民の愛国的なデモ闘争は、アメリカ帝国主義への痛烈な打撃であります。いま、アメリカ帝国主義は、南朝鮮を奴隸化するその支配をもちかえすため、南朝鮮の情勢にたいする干渉に拍車をかけています。朝鮮を侵略しているアメリカ軍の司令部は、休戦ラインから李承晩カイライ軍一個師

団を送りかえして弾圧に加わらせています。また、朝鮮を侵略しているアメリカ軍は、「オネスト・ジョン」を発射して、朝鮮の人民をおどかしています。アメリカの国防長官はまた、朝鮮を侵略しているアメリカ軍を増強して南朝鮮人民弾圧のための武装力をつよめるといつています。他面、アメリカ帝国主義は欺瞞的な手ぐちを使い、南朝鮮の人民に同情するふりをして、南朝鮮人民の闘志をにぶらせ、南朝鮮人民の目標をそらそうとしています。一昨日、アメリカ國務省は朝鮮を侵略した国ぐにを集めて会議を開きました。これは、アメリカ帝国主義が干渉を拡大する準備をしていることをはっきりと物語るものであります。

南朝鮮にたいするアメリカ帝国主義の植民地支配は、こんにち、南朝鮮人民のこうむっているあらゆる災難の源です。アメリカは朝鮮の南部地区をいつまでも占領して、その植民政策と戦争政策をおしすすめるため、朝鮮、中国、ソ連の政府がたびたび提出した朝鮮問題の平和的解決についての提案を頑固に拒否しました。

アメリカは李承晩一味と結んだ一連の条約、協定によつて南朝鮮のあらゆる経済部門をおさえ、いわゆる「援助」や「救済」を看板にしてアメリカの余剰物資を大量に南朝鮮にダンピングし、勝手きままに南朝鮮の資源を略奪し、南朝鮮人民の血と汗をしばらくつめています。アメリカの植民地支配のもとで、南朝鮮はすでにこの世の地獄になっています。南朝鮮の物価は一九四五年にくらべて三万九七〇〇倍以上も上がっています。農村では、毎年三〇四〇〇万人の人びとが食糧もなく、炊事もできない状態です。南朝鮮ぜんたいの失業者、半失業者は六六〇万人をこえています。人民の不満をおさえるため、アメリカの指図と支持をうけて、李承晩一味は、一貫して血なまぐさい殺りくと弾圧の手

段をとっています。いま、南朝鮮の警官の数は日本帝國主義が支配していた末期の二倍にたつています。昨年一年間に逮捕、監禁または殺害された人だけでも二四万人をこえています。南朝鮮にいるアメリカ侵略軍はいつそう横暴のかぎりをつくし、殺人、略奪、強姦等あらゆる悪事をはたらいています。昨年一年間にアメリカ軍の車両にひき殺された人だけでも一〇〇〇人をこえており、また多くの子供と老人がアメリカ兵から「生きた的」にされて射ち殺されました。十五年間の悲惨な生活をつうじて、南朝鮮の人民は、アメリカ帝國主義と李承晩賣国奴一味が南朝鮮人民の最も凶悪な敵であることを日ましにはつきりと見てとつています。こんにち、南朝鮮の人民はアメリカと李承晩一味のファッショ支配にこれ以上がまんできなくなつたのです。民族解放、民主、自由と生存権をかちとるため、南朝鮮の人民は勇敢に立ち上がつて、英雄的な正義の闘争をすすめました。アメリカは李承晩一味に指図して南朝鮮の人民を殺りくし、弾圧させ、氣違いじみたあがきをしています。李承晩はやはり退陣させられてしまいました。このことは、南朝鮮の賣国奴一味がアメリカの銃剣にたよつても、これまでのようにその反動支配を維持できなくなつたことを物語つているのであります。

朝鮮南部の人民は、朝鮮北部の人民とおなじように、祖国の平和的統一の実現をつよく要求しており、朝鮮を永久に分裂させようとするアメリカ帝國主義の陰謀につよく反対しています。しかし、アメリカ帝國主義の一貫した妨害と破壊によつて、朝鮮人民の平和的統一を要求する民族の願ひは今もまだ実現できません。朝鮮民主主義人民共和国政府と朝鮮人民はたえず合理的な提案をおこなつて、すべての外国軍隊を撤退させ、朝鮮人民じしんが南と北の話し合いを通じ、全朝鮮で自由な普通選挙を実施し、これによつて朝鮮の平和的統一を実現するということを要求してきました。

祖國の平和的統一を実現させるための朝鮮政府と朝鮮人民の正義の要求は、ソ連、中国その他の社会主義諸国と平和を愛するすべての人びとの支持をうけました。中国人民は一貫して、朝鮮人民の祖國統一の事業を支持し、このために誠意をもつて努力してきました。一九五八年十月、中国人民志願軍は主動的にぜんぶ朝鮮から引きあげ、朝鮮問題の平和的解決のために有利な条件をつくりました。しかし、アメリカ軍はひきつづき南朝鮮に居すわつてゐるばかりでなく、勝手にまゝに休戦協定をふみにじり、原子兵器をもふくめた新しい兵器を大量に南朝鮮にもちこんでいます。このことは、全世界のまゝにアメリカの侵略の形相をあますところなく暴露しています。アメリカ帝国主義は南朝鮮にたいする植民地支配をつよめ、ひきつづき極東で侵略戦争をおこす軍事基地を保持しようとしているのであります。

四月二十一日、朝鮮労働党中央委員会は南朝鮮人民へのアツピールを発表し、四月二十七日、朝鮮民主主義人民共和国の各政党、社会団体の指導者の合同会議は全世界に声明を発表して、全朝鮮のすべての愛国勢力が反米救国の闘争の旗のもとに団結し、あくまで闘いをつづけ、アメリカ侵略軍をただちに朝鮮の土地から撤退させ、李承晩のファシショ支配機構を徹底的にくつがえし、祖國の平和的統一を実現するよう呼びかけるとともに、南北朝鮮の各政党、社会団体の代表の合同会議を緊急に開いて、南朝鮮の当面の重大な情勢を処理する対策を討議するよう提案しました。この呼びかけと提案は、南朝鮮人民の闘争の正しい道を指しめし、全朝鮮人民の共通の願いをあらわしています。中国人民は、これらの呼びかけと主張を全面的に支持します。

同胞のみなさん、同志のみなさん、友人のみなさん

アメリカ帝國主義と李承晩のファッショ支配に反対する南朝鮮人民の正義の闘争は、決して孤立していません。朝鮮の北半分の人民は南朝鮮の人民の側に立つています。おなじようにアメリカ帝國主義の侵略をうけている中国人民と日本国民も、南朝鮮の人民の側に立つています。ソ連その他の社会主義諸国も、南朝鮮人民の闘争を支持しています。南朝鮮の人民はまた全アジア、全アフリカ、全ラテン・アメリカ、さらには全世界の平和を愛し、正義を守る諸国民の同情と声援をうけています。これと同時に、アジア人民のアメリカ帝國主義の侵略と干渉に反対する闘争、アフリカ人民の民族独立をかちとる闘争、ラテン・アメリカ人民の反米を中心とする民族民主運動はみな、南朝鮮の人民への力強い支持であります。

ここにち、アメリカ帝國主義の足もとは、どこもかもが、いつ爆發するかもしれぬ火山のようなものであります。抑圧されている人民は、それ以上我慢できなくなつたとき、生きるためにはアメリカ帝國主義と決死の闘いにたちあがらないではいられないのであります。きびしい統制のもとに、おかれた南朝鮮で、人民は立ち上がつてアメリカ帝國主義に反対しています。軍國主義勢力がふたび頭をもたげてきている日本で、国民は立ち上がつてアメリカ帝國主義に反対しています。アメリカのうら庭といわれたラテン・アメリカでも、人民はたちあがつてアメリカ帝國主義に反対しています。全世界の人民が、みなアメリカ帝國主義に反対しています。アメリカ帝國主義はますますやりにくくなつていきます。アメリカ帝國主義がたとえどんなにあがいたとしても、歴史は帝國主義と反動派の意志によつては左右できないものであるということを、情勢の發展は容しやなく証明するであります。帝國主義とすべての反動派はかならず滅亡し、抑圧されている人民はかならず勝利します。

南朝鮮人民の英雄的な闘争は、すでに初步的な勝利をかちとりました。しかし、李承晩とその罪惡的な一味は、まだ懲罰をうけてはいませんが、アメリカ帝国主義の侵略軍は、まだ朝鮮の土地に居すわり、朝鮮の内政に干渉し、朝鮮人民の正義の闘争を破壊し、その植民地支配を維持しようとたくらんでいます。われわれは、全世界の人民の支持のもとで、南朝鮮の人民が団結をつよめ、警戒心をゆるめず、あくまで闘争しさえすれば、かならず李承晩とその罪惡的な一味のファッショ支配を徹底的にうちたおし、アメリカ侵略者を南朝鮮から追いだし、祖国の平和的統一のねがいを實現することができると信じています。

南朝鮮の人民がアメリカと、李承晩一味のファッショ支配に反対してすすめている愛國的な正義の闘争が大きくもりあがつているとき、日本国民の日米軍事同盟に反対する闘争も新しい高まりを見せています。七〇〇万の日本国民が参加する日米「安全保障条約」批准反対の統一闘争は、「国会の即時解散」「岸内閣打倒」「安保条約粉碎」という要求をかかげています。これは、日本国民の反米闘争のあらたな発展です。中国人民はあくまで日本国民の闘争を支持し、日本国民がかならずさらに大きな勝利をかちとるものと信じています。

最後に、声高らかに叫ぼうではありませんか。

朝鮮にたいするアメリカの内政干渉に反対する！

南朝鮮の愛国者にたいするアメリカと、李承晩一味の殺りくに反対する！

李承晩賣国奴一味を懲罰せよ！

南朝鮮人民の愛国正義の闘争を支持しよう！

祖国の平和的統一をめざす朝鮮人民の闘争を支持しよう！

日本国民の日米安保条約反対の闘争を支持しよう！

アメリカ軍は南朝鮮から出て行け！

アメリカ軍は中国の台湾から出て行け！

アメリカ軍は日本から出て行け！

アメリカ軍はフィリピンから出て行け！

アメリカ軍はアジアから出て行け！

アジア、アフリカ、ラテン・アメリカの人民は連合して、帝国主義を打倒しよう！

全世界の民族解放運動万歳！